

COVID-19



## 8005 株式会社 スクロール

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

# 大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

## 新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術  
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に  
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム  
グランプリ企業

# 目次

## スクロールへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
  - 仕入先企業への影響予測
  - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

スクロール  
シナリオ影響スコア合計

84.73

増益の可能性

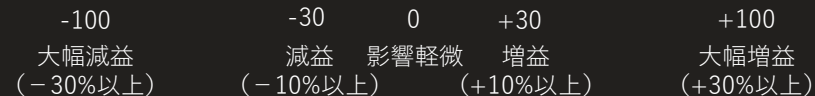
当企業は、業績にポジティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、業績が伸張する可能性が高いといえます。

スクロール  
シナリオ影響スコア合計

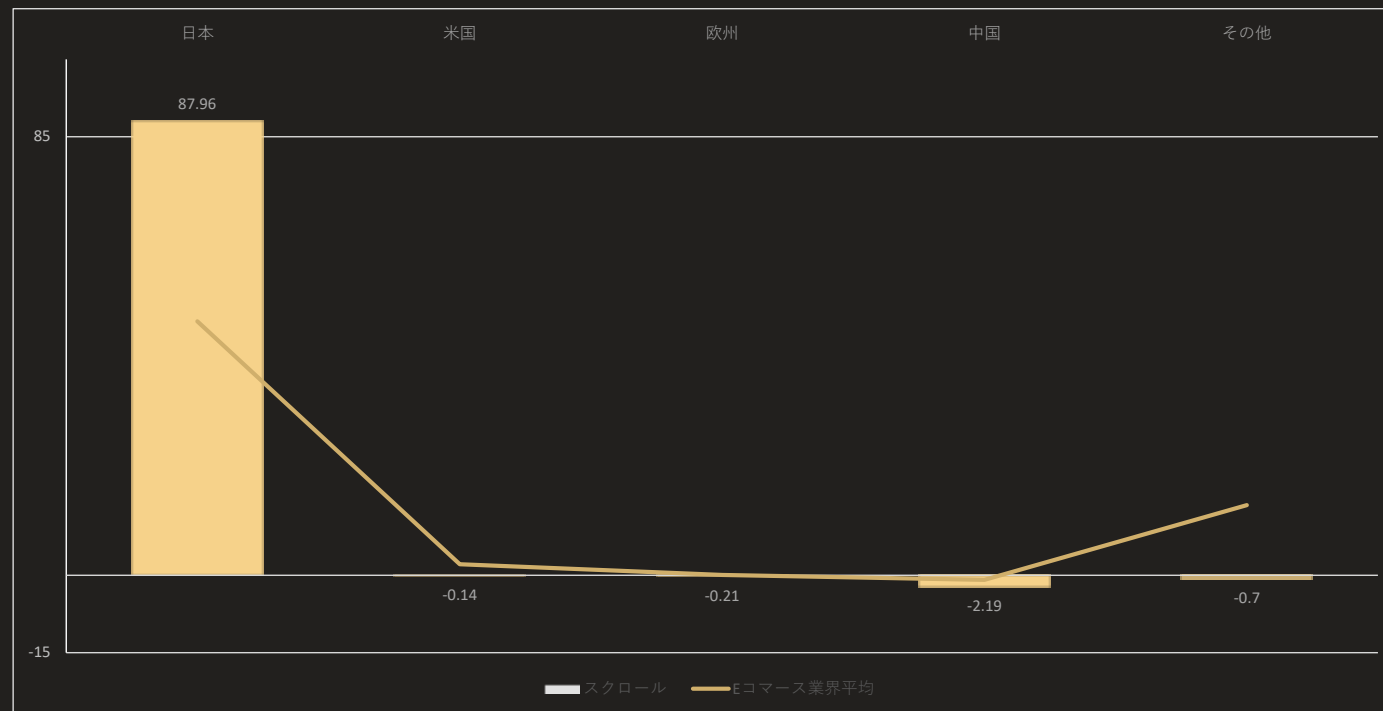
84.73

Eコマース  
業界平均

50.59



感染拡大エリア別 スクロールへの影響



スクロール  
シナリオ影響平均時間軸

2.7ヵ月

本格的な影響発生中

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では本格的な業績影響は既に始まっていることが想定されます。

スクロール  
シナリオ影響平均時間軸

2.7ヵ月

Eコマース  
業界平均

2.6ヵ月

2020年3月1日  
感染拡大開始

2020年5月末  
本レポート  
リリース時点

2020年8月末

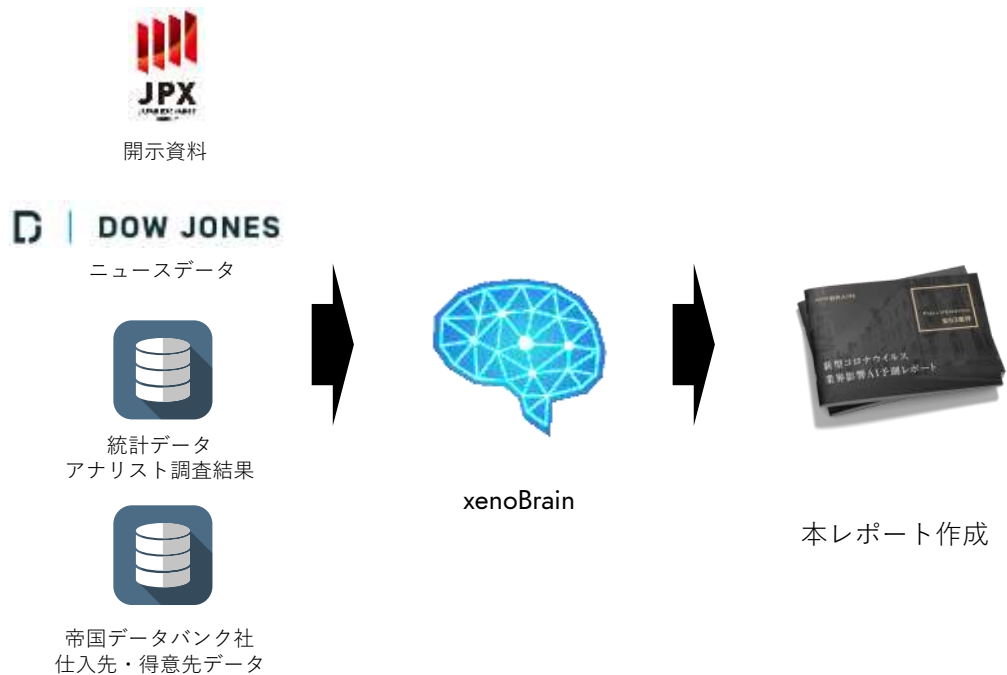
2020年11月末

スクロールへの影響時間軸

	スクロール	スクロール 仕入先業界平均	スクロール 得意先業界平均	Eコマース業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	127.17%	9.99%	127.17%	121.71%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	-27.17%	90.45%	-27.17%	-21.71%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	-0.44%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	2.7ヵ月	5.6ヵ月	2.7ヵ月	2.6ヵ月

# 本レポート上で掲載するスコアについて

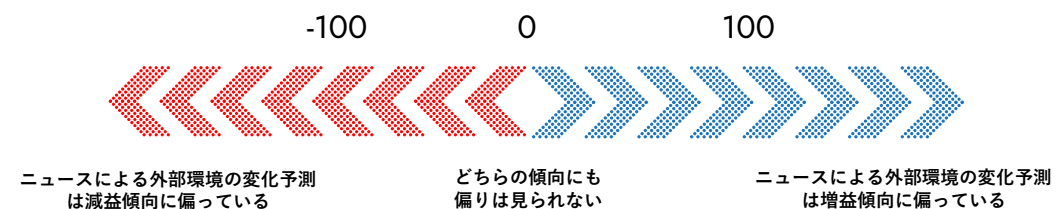
## スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

## スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

### ※スコアを見るうえでの留意点

#### <情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

#### <スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

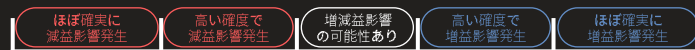
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少						0.01	減収	-0.22	中期	
2	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少						0.22	減収	-1.14	中期	
3	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少						0.24	減収	-2.34	中期	
4	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本ネットワーク管理需要増加	0.6	日本BPO需要増加		0.02	増収	0.04	中期	
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少				0.01	減収	-0.01	中期	
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少				0.22	減収	-0.06	中期	
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少				0.24	減収	-0.13	中期	
8	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少				0.01	増収	0	中期	
9	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少				0.22	減収	-0.01	中期	
10	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少				0.24	減収	-0.03	中期	
11	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少				0.01	増収	0	中期	
12	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少				0.22	増収	0	中期	
13	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少				0.24	増収	0	中期	
14	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少		0.01	減収	-0.01	中期	
15	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	日本小売業界人手不足深刻化	0.2	日本RPA需要増加	0.2	日本BPO需要減少		0.02	減収	-0.01	中期	

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

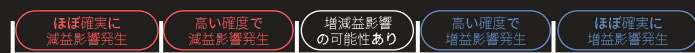
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.2	世界旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.27	増収	0.21	中期	
2	日本EC利用拡大	1	日本コールセンター需要増加	0.2	日本非IT系BPO需要増加	0.2	日本BPO需要増加	0.02	増収	0.06	中期	
3	日本テレワーク需要増加	0.2	日本化粧品需要減少					0.24	減収	-4.78	中期	
4	日本テレワーク需要増加	0.2	日本印刷需要減少	0.4	日本BPO需要減少			0.02	減収	-0.13	中期	
5	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本ネットワーク管理需要増加	0.6	日本BPO需要増加	0.02	増収	0.04	中期	
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.22	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-1.07	中期	
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	減収	-0.71	中期	
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少			0.22	減収	-0.34	中期	
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0.01	減収	-0.07	中期	
10	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	減収	-0.41	中期	
11	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少			0.22	減収	-0.2	中期	
12	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0.01	減収	-0.04	中期	
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.27	増収	0.21	中期	
14	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	減収	-0.13	中期	
15	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-0.09	中期	



# スクロール

## 影響シナリオ一覧



## 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

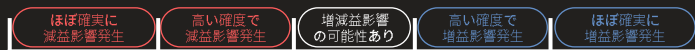
### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本衣料品需要減少	0.22	減収	-0.06	中期		
17	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本衣料品需要減少	0.22	減収	-0.05	中期
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少	0.01	減収	-0.01	中期		
19	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少	0.01	減収	-0.01	中期
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本通販サービス需要増加	0.67	増収	66.7	短期				
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本EC利用拡大	0.43	増収	43.2	短期				
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	0.2	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-4.78	中期		
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.2	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-4.78	中期		
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本百貨店客数減少	0.09	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-2.15	短期		
25	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	1	日本旅行代理店需要減少	0.01	減収	-1.1	中期		
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	1	日本旅行代理店需要減少	0.01	減収	-1.1	中期		
27	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.27	増収	0.21	中期
28	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-0.09	中期
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本コールセンター需要増加	0.2	日本非IT系BPO需要増加	0.2	日本BPO需要増加	0.02	増収	0.06	中期
30	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	日本物流業界人手不足深刻化	0.2	日本BPO需要増加	0.02	増収	0.06	中期		

# エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

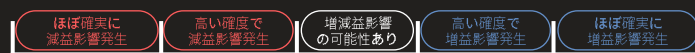
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本通販サービス需要増加	⇒		⇒		⇒	0.67 増収	66.7	短期	
2	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本EC利用拡大	⇒		⇒		⇒	0.43 増収	43.2	短期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	0.2 世界化粧品需要増加	⇒	0.27 増収	0.21	中期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 日本小売業界人手不足深刻化	⇒	0.2 日本BPO需要増加	⇒		⇒	0.02 増収	0.06	中期	
5	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 日本物流業界人手不足深刻化	⇒	0.2 日本BPO需要増加	⇒		⇒	0.02 増収	0.06	中期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本コールセンター需要増加	⇒	0.2 日本非IT系BPO需要増加	⇒	0.2 日本BPO需要増加	⇒	0.02 増収	0.06	中期	
7	日本EC利用拡大	⇒	1 日本コールセンター需要増加	⇒	0.2 日本非IT系BPO需要増加	⇒	0.2 日本BPO需要増加	⇒	0.02 増収	0.06	中期	
8	日本臨時休校実施	⇒	0.2 日本eラーニング需要増加	⇒	0.2 日本ネットワーク管理需要増加	⇒	0.6 日本BPO需要増加	⇒	0.02 増収	0.04	中期	
9	日本テレワーク需要増加	⇒	0.2 日本eラーニング需要増加	⇒	0.2 日本ネットワーク管理需要増加	⇒	0.6 日本BPO需要増加	⇒	0.02 増収	0.04	中期	
10	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒	0.01 減収	-0.01	中期	
11	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 日本小売業界人手不足深刻化	⇒	0.2 日本RPA需要増加	⇒	0.2 日本BPO需要減少	⇒	0.02 減収	-0.01	中期	
12	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 日本物流業界人手不足深刻化	⇒	0.2 日本RPA需要増加	⇒	0.2 日本BPO需要減少	⇒	0.02 減収	-0.01	中期	
13	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.05 日本衣料品需要減少	⇒	0.22 減収	-0.05	中期	
14	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.24 減収	-0.09	中期	
15	日本テレワーク需要増加	⇒	0.2 日本印刷需要減少	⇒	0.4 日本BPO需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.13	中期	

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

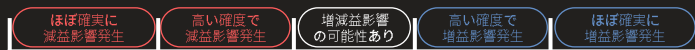
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少							0.01	減収	-0.22	中期
17	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	1	日本旅行代理店需要減少					0.01	減収	-1.1	中期
18	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	1	日本旅行代理店需要減少					0.01	減収	-1.1	中期
19	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本衣料品需要減少							0.22	減収	-1.14	中期
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本百貨店客数減少	0.09	日本化粧品需要減少					0.24	減収	-2.15	短期
21	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少							0.24	減収	-2.34	中期
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.2	日本化粧品需要減少					0.24	減収	-4.78	中期
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	0.2	日本化粧品需要減少					0.24	減収	-4.78	中期
24	日本テレワーク需要増加	0.2	日本化粧品需要減少							0.24	減収	-4.78	中期
総計											増益	87.74	

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 米国新型コロナウイルス感染拡大

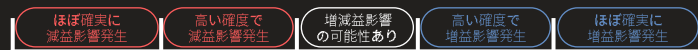
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.27	増収	0.21	中期	
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0.01	減収	-0.01	中期	
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少	0.22	減収	-0.05	中期	
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.05	日本衣料品需要減少			0.22	減収	-0.06	中期	
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少	0.24	減収	-0.09	中期	
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	減収	-0.13	中期	
総計									減益	-0.14		

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 欧州新型コロナウイルス感染拡大

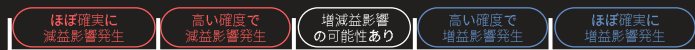
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒	0.01 減収	⇒	-0.01	中期			
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.05 日本衣料品需要減少	⇒	0.22 減収	⇒	-0.06	中期			
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.24 減収	⇒	-0.13	中期			
総計									減益	-0.2			

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### 中国新型コロナウイルス感染拡大

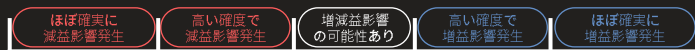
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本旅行代理店需要減少	⇒	0.01 減収	⇒	-0.07	0.01	減収	-0.07	中期
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.05 日本衣料品需要減少	⇒	0.22 減収	⇒	-0.34	0.22	減収	-0.34	中期
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.24 減収	⇒	-0.71	0.24	減収	-0.71	中期
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国団体海外旅行禁止	⇒	0.2 日本訪日中国人数減少	⇒	0.22 日本化粧品需要減少	⇒	-1.07	0.24	減収	-1.07	中期
総計										減益	-2.19		

# スクロール

## 影響シナリオ一覧



### その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

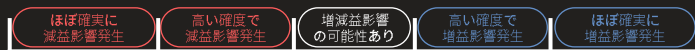
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.2	世界旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.27	増収	0.21	中期	
2	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0.01	増収	0	中期	
3	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0.01	増収	0	中期	
4	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本衣料品需要減少			0.22	増収	0	中期	
5	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	増収	0	中期	
6	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本衣料品需要減少			0.22	減収	-0.01	中期	
7	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	減収	-0.03	中期	
8	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本旅行代理店需要減少			0.01	減収	-0.04	中期	
9	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本衣料品需要減少			0.22	減収	-0.2	中期	
10	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.24	減収	-0.41	中期	
	総計								減益	-0.48		



# スクロール

# サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

スクロール  
仕入先企業  
シナリオ影響スコア平均

**-45.75**

**仕入先企業  
減益の可能性**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、仕入先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

スクロール 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
印刷	-88.15	減益影響	東洋印刷株式会社、株式会社印刷、株式会社印刷、株式会社印刷
商社・卸売	-43.95	減益影響	株式会社商社、株式会社卸売、株式会社卸売、株式会社卸売
電子部品材料	-8.09	影響軽微	株式会社電子部品材料
電機製品	-6.76	影響軽微	株式会社電機製品
アパレル・装飾品	-0.56	影響軽微	株式会社アパレル・装飾品

# スクロール

## サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら 

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

# スクロール

## サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

当企業には、得意先企業に該当するデータがございませんでした。


# スクロール

## AI決算コメント

### 2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月08日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

#### <AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、726億円で前期比2.1%増収となった。増収は、健粧品事業は売上減少も、通販事業、ソリューション事業の売上増加が寄与した。

営業利益は、21.5億円で前期比26.4%増益となった。営業増益は、健粧品事業が前期から減益となったものの、通販事業、海外事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、23億円で前期比62.3%増益となった。

減損損失7.78億円の計上はあったが、最終利益は、前年同水準の7.03億円となった。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、162億円でy-y横ばい(0.9%増)となった。売上高は、ソリューション事業、通販事業は売上増加も、健粧品事業の売上減少が影響し前年同水準となった。

営業利益は、営業赤字3.96億円で赤字幅縮小となった。営業赤字幅の縮小は、健粧品事業が前年同期から減益となったものの、海外事業、eコマース事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、経常赤字3.6億円で赤字幅縮小となった。

最終利益は、最終赤字3.31億円で赤字幅縮小となった。

前四半期比売上高は、162億円でq-q12.9%減収となった。減収は、通販事業、健粧品事業の売上減少が影響した。営業利益は、営業赤字3.96億円で営業赤字転落となった。営業減益は、通販事業、健粧品事業が前四半期から減益となったことが影響した。

経常利益は、経常赤字3.6億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字3.31億円で最終赤字転落となった。

会社は21年3月期業績予想を発表。売上高を対前年比3.3%増の750億円、営業利益を対前年比11.4%減の19億円、経常利益を対前年比12.9%減の20億円、最終利益を対前年比99.1%増の14億円とした。21年3月期配当予想は5.0円増配の15.0円。

自己資本比率は49.6%(19年3月末は49.9%)となった。

EBITDAマージンは4.21%(前年同期は3.83%)となった。

インタレストカバレッジレシオは139.22倍(前年同期は151.55倍)となった。

D/Eレシオは0.20倍(前期末は0.21倍)となった。

衣料通信販売6社

予想値分析



通期業績予想達成回数 5/11回  
通期業績予想平均達成率 71.7%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



中間配当予想は7.5円と発表された。

P/L分析



健粧品事業は売上減少も、通販事業、ソリューション事業の売上増加により増収となった。



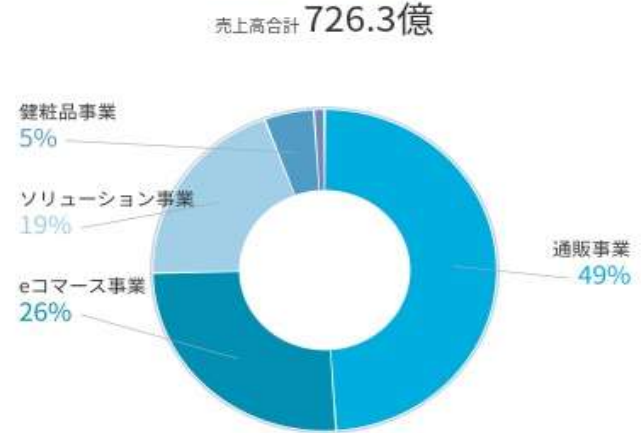
健粧品事業は不振だったが、通販事業、海外事業の好調により増益となった。



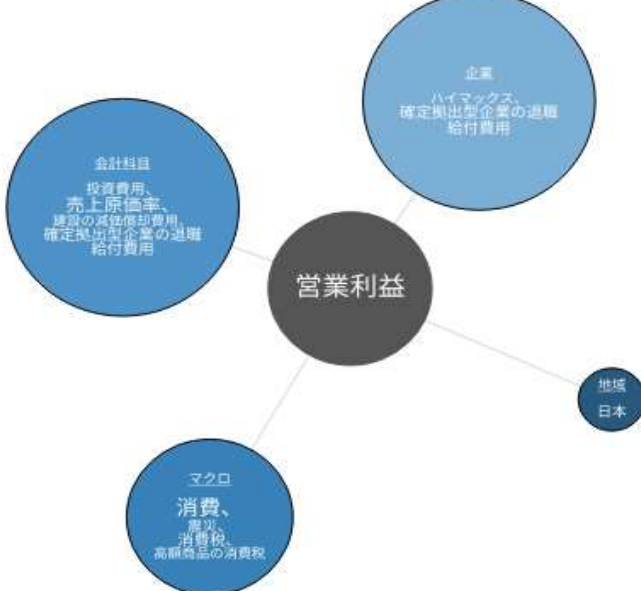
事業別分析



事業別売上高構成比



営業利益影響要因の経年分析

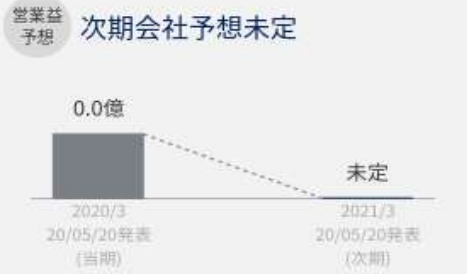


競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい

衣料通信販売6社

予想値分析



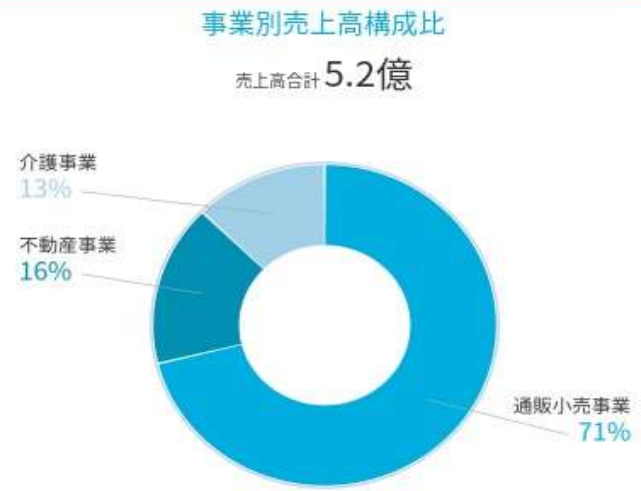
通期業績予想達成回数 2/11回  
通期業績予想平均達成率 73.2%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



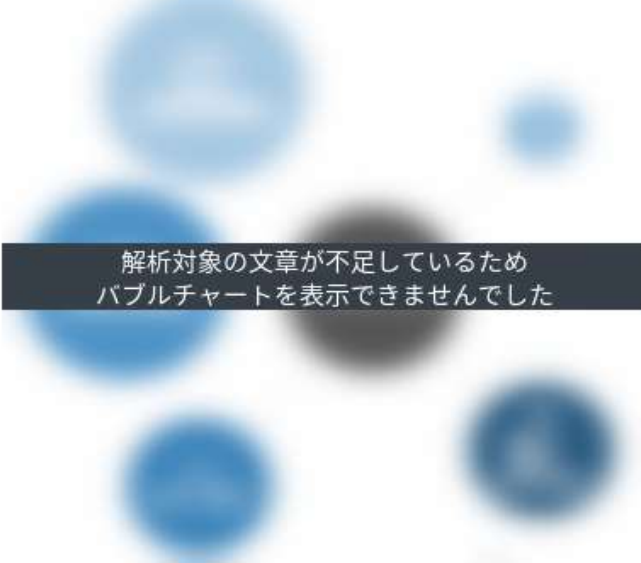
P/L分析



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



解析対象の文章が不足しているため  
バブルチャートを表示できませんでした

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい





衣料通信販売6社

予想値分析



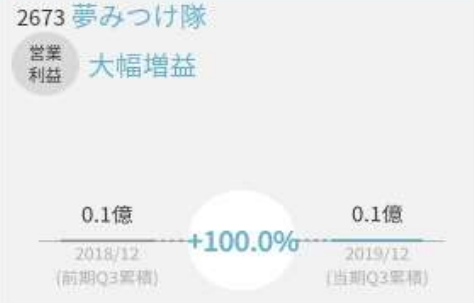
通期業績予想達成回数: 4/11回  
通期業績予想平均達成率: 93.2%  
※過去の第3四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況



P/L分析



競合分析



通信販売事業、店舗販売事業の不振により減益となった。



営業利益影響要因の経年分析



解析対象の文章が不足しているため  
バブルチャートを表示できませんでした

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい



# 衣料通信販売6社


## 予想値分析



営業益  
予想 会社計画発表なし



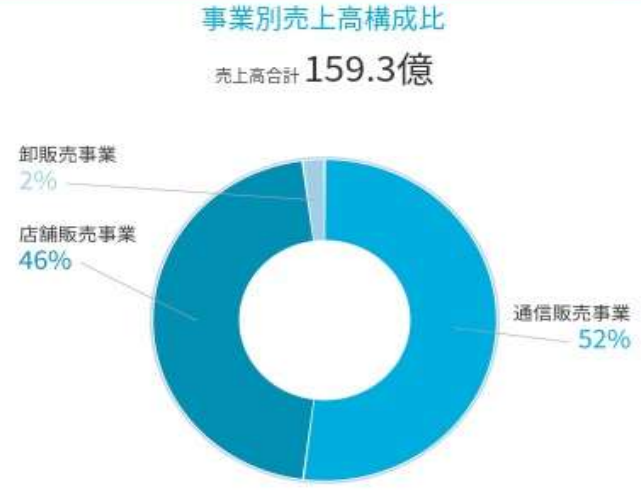
# 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい 

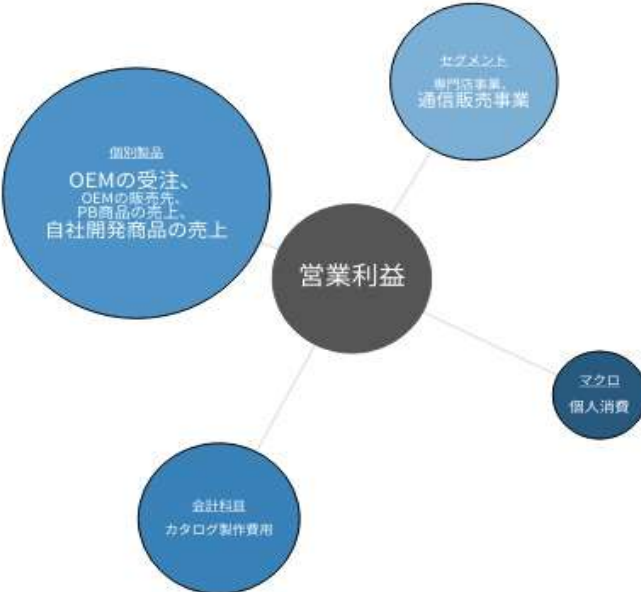
## P/L分析



## 事業別分析




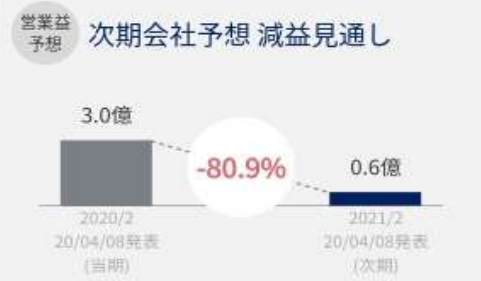
## 営業利益影響要因の経年分析



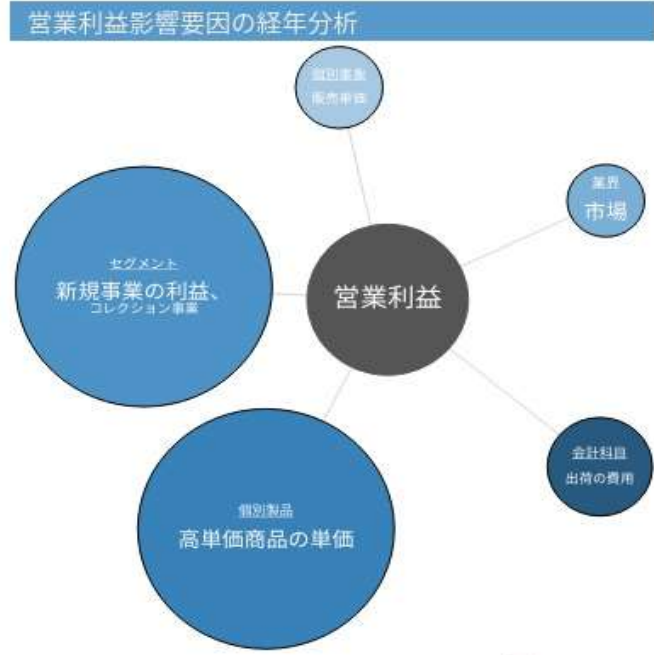
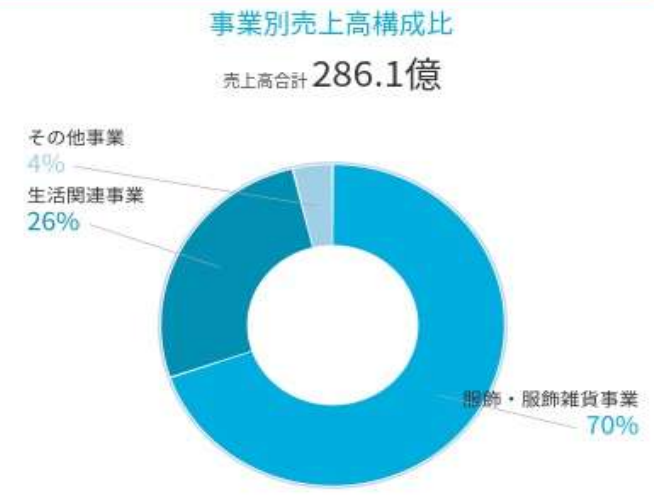
# 衣料通信販売6社

## 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい 




通期業績予想達成回数 5/11回  
通期業績予想平均達成率 78.8%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

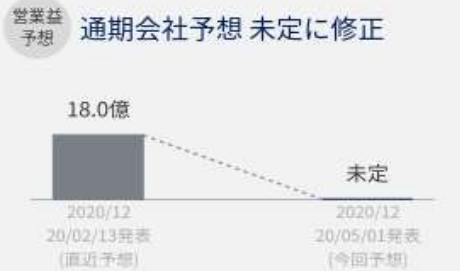
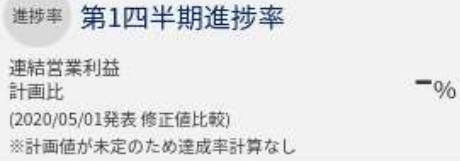


# 衣料通信販売6社

## 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい 

### 予想値分析



通期業績予想達成回数 3/11回  
通期業績予想平均達成率 15.7%  
※過去の第1四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況



### P/L分析



通信販売事業における株式会社モバコレの連結範囲除外等の影響により減収となった。



利益面に関しては、通信販売事業における集客プロモーションの重点的な投資により販売促進費を増加させたことの影響で減益となった。



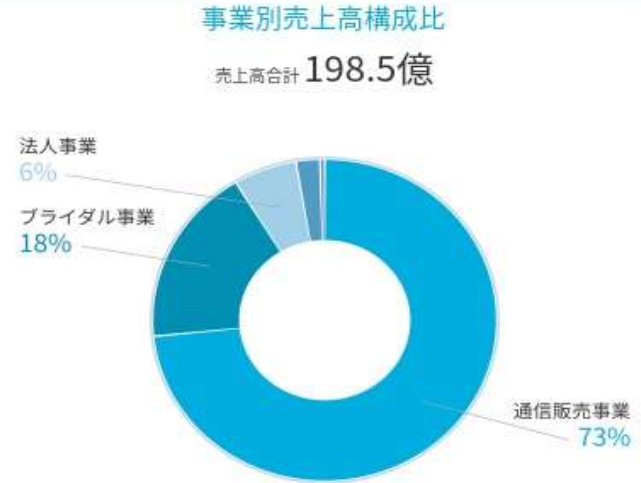
### 事業別分析



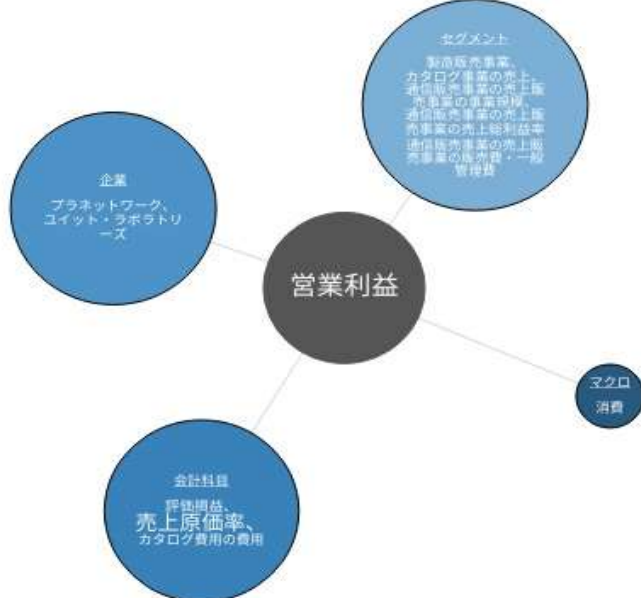
2019年3月の株式会社モバコレの連結範囲除外等の影響により減収減益となった。



2019年にオープンした新店とリニューアル施設の稼働もあり堅調に推移しておりましたがも、期間終盤に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、挙式の延期等の発生の影響で減益となった。



### 営業利益影響要因の経年分析



# スクロール

## 業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
通販事業	48%		34,137	有価証券報告書	
EC通信速度	48%	短期		有価証券報告書	
EC利用	48%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
レディースファッション需要	48%	短期		有価証券報告書	
衣料品需要	48%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
化粧品需要	48%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
通販サービス需要	48%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
eコマース事業	26.1%		18,593	企業HP	
インテリア用品需要	26.1%	短期		企業HP	
化粧品需要	26.1%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
通販サービス需要	26.1%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ソリューション事業	18.1%		12,907	企業HP	
BPO需要	18.1%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
物流需要	18.1%	短期		企業HP	
旅行事業	1.3%		904	有価証券報告書	

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# スクロール

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
旅行需要	1.3%	短期		有価証券報告書	
旅行代理店需要	1.3%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

## 業績要因一覧

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# スクロール

## 基本情報

企業コード	8005
企業名	スクロール
業種（東証33業種）	小売業
業種（xenoBrain）	Eコマース
代表者	代表取締役社長 C O O 鶴見 知久
住所	静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
電話番号	053-464-1111
売上高	72,634百万円
資本金	6,005百万円
取引市場	東証 1 部
URL	<a href="https://www.scroll.jp/">https://www.scroll.jp/</a>


# Eコマース業界

---

## スクロールが所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

Eコマース業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)





# 本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1  
渋谷クロスロードビル5F  
設立年月日 2016年2月12日  
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎  
従業員数 25名

## 沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド〃 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。